

肥料価格高騰対策事業の取組メニューの具体的な取組内容と実績報告に必要な書類について

取組メニュー	具体例と注意事項	実績書類
ア 土壌診断による施肥設計	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年以内の土壌診断結果を元に施肥設計を行う。 ・簡易土壌診断キットにより土壌診断を行い、その結果をもとに施肥設計を行う。 ・地域の過去の土壌診断結果の平均値に基づき、施肥設計を行う。 ・養液の成分残量等を確認して養液の成分濃度を管理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土壌診断の診断結果、施肥設計書 ・自己分析の場合は、その結果のメモ等 ・施肥の状況を示す書類（栽培日誌、購入記録、施肥記録等）
イ 生育診断による施肥設計	<ul style="list-style-type: none"> ・SPAD（葉色計）や葉色板等による生育診断を行い、適切な施肥設計を行う。 ・一発肥料での追肥検討。 ・スマート農業技術の活用（ドローン等による生育診断に基づくスポット施肥） 	<ul style="list-style-type: none"> ・生育診断の診断結果、施肥設計書 ・施肥の状況を示す書類（栽培日誌、購入記録、施肥記録等）
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入	<ul style="list-style-type: none"> ・施肥設計の見直し。 ・県の基準もしくは部会等の基準に基づいて取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の低投入型の施肥設計と従来の施肥基準（栽培暦等） ・施肥の状況を示す書類（栽培日誌、購入記録、施肥記録）
エ 堆肥の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・肥料として堆肥を利用 ・以下のHPにて県内の堆肥生産業者を紹介しています。 https://www.pref.nagano.lg.jp/enchiku/sangyo/nogyo/chikusan/haisetsubutsu/index.html ※極少量は対象とならない。化学肥料の削減に資する量であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・堆肥利用の証拠書類 （購入記録もしくは製造記録、施肥の記録）
オ 汚泥肥料の利用（下水汚泥等）	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥肥料の使用。 ※登録肥料であること。（生産業者保証票等を確認） 	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥肥料導入の証拠書類 （購入記録、施肥の記録）
カ 食品残渣など国内資源の利用（エとオ以外）	<ul style="list-style-type: none"> ・堆肥と汚泥肥料以外の食品残渣などの国内資源の利用。 ・稲わらの使用。 ※極少量は対象とならない。化学肥料の削減に資する量であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品残渣など国内資源利用の証拠書類 （栽培日誌、購入記録もしくは製造記録、施肥の記録等）
キ 有機質肥料（指定混合肥料等を含む）の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・有機質が含まれた肥料の施用。 配合割合が現状よりも1%でも向上していれば強化となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・有機質肥料導入の証拠書類 （購入記録、施肥の記録、購入した肥料の内容の分かる書類）
ク 緑肥作物の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・緑肥作物の利用。 ・果樹の草生栽培でも緑肥作物を利用していれば該当。（ただの雑草では不可） 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑肥作物の購入記録 ・緑肥作物の栽培・管理の記録
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培時に施肥量が少ない品種が該当。 	<ul style="list-style-type: none"> ・従来の品種よりも施肥量が少なく済むことの証明となる栽培指標等（県の栽培指標やメーカーのカタログなど） ・栽培日誌
コ 低成分肥料（単肥配合を含む）の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・従来使用していた肥料よりも成分量の合計値が少ない肥料の利用に変更する。 ・単肥配合による栽培。 ※含有成分量を下げても施肥量が増える場合は対象外。 	<ul style="list-style-type: none"> ・低成分肥料であることの証拠書類（メーカーカタログ等、新旧両方が必要となります） ・肥料の購入記録 ・施肥の記録
サ 可変施肥機の利用（ドローンの活用等を含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・可変施肥が可能な機械の使用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用した可変施肥機のカタログ ・可変施肥機の使用記録（栽培日誌）等
シ 局所施肥（側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等）の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥、作条施肥、うね内施肥、植穴施肥等 ・果樹の樹下施肥 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入した局所施肥の内容の分かる資料 ・栽培記録
ス 育苗箱（ポット苗）施肥の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・育苗箱全量施肥 ・ポット・セル苗全量施肥 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入した育苗箱（ポット苗）施肥の内容の分かる資料 ・栽培記録
セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し（ア～スに係るものを除く）	<ul style="list-style-type: none"> 特に無し 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入した技術により異なるため、個別にご相談願います
ソ 地域特認技術の利用（好熱菌発酵産物とミネラルを用いた施肥技術）	<ul style="list-style-type: none"> ・左記技術の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培記録
ソ 地域特認技術の利用（アスパラガス露地長期どり栽培における肥効調節型肥料全量一回施肥による減肥栽培）	<ul style="list-style-type: none"> ・左記技術の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培記録
ソ 地域特認技術の利用（露地ピーマンにおける肥効調節型肥料を用いたポット施肥技術）	<ul style="list-style-type: none"> ・左記技術の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培記録
ソ 地域特認技術の利用（速効性窒素肥料とシグモイド型被覆尿素を組み合わせた水稻の全量基肥施肥法）	<ul style="list-style-type: none"> ・左記技術の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培記録
ソ 地域特認技術の利用（水稻の直播栽培）	<ul style="list-style-type: none"> ・左記技術の実践 	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培記録
タ 信州の環境にやさしい農産物認証	<ul style="list-style-type: none"> ・信州の環境にやさしい農産物認証の認定証 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左 ・信州の環境にやさしい農産物認証の実績報告書
チ 有機農業	<ul style="list-style-type: none"> ・有機JAS認証の認定書。 ・環境保全型農業直接支払交付金の取組の申請書の写し。 	<ul style="list-style-type: none"> ・同左